

発行：いちほら市民ネットワーク 代表桑田尚子

〒290-0073 市原市国分寺台中央7-1-5 C1

☎:0436-21-1907 Fax:0436-21-9073 e-mail:ishimin-net@muse.ocn.ne.jp

寝耳に水！ 放射性廃棄物最終処分場 (長期管理施設) 問題 急浮上

放射性廃棄物の最終処分候補地が、千葉市蘇我の東電千葉火力発電所敷地内という話が急浮上し、4月24日に環境省の小里副大臣が県と千葉市に伝えました。千葉県議選、市議選が終わった直後の発表で千葉市長もびっくり！千葉市でも反対運動が徐々に広がっています。千葉火力発電所は市原市八幡に隣接しており、まさに市原の問題でもあつてます。



を得ず8000ベクレル以下は、産業廃棄物の管理型処分場に入ら入りにしました。(市原のゴミの焼却灰は放射性物質を含むものも、値があまり高くないため市内の平蔵最終処分場に運び込まれ集中管理されています。測定値も公表されていません。また環境省は、8000ベクレル/kg以上

Q 東電敷地内の場所に最終決定ですか？

A 違います。あくまで候補地として今後調査する場所として選定したということ、決定ではありません。環境省は、県内5000ヶ所から適地を選んだと主張し、千葉市にも一箇所候補地が上がっていたが、より安全性が高いのがこつちだったと言っています。そのもう一箇所がどこなのかも明らかにはしていません。(この隠蔽体質そのものが許せません)

市長候補に東電元所長が名乗りを上げた

同じ時期に、東電五井火力発電所元所長大西ひでき氏が、市長選に名乗りを上げました。原発を作る場合でも、対象となる市町村の住民、首長の同意を得ればよいことになっていきます。つまりど

Q どんな放射性廃棄物が対象なの？

A 原発事故直後に各地に飛散した放射性物質が付着したゴミを燃やして出た焼却灰は、放射性物質が濃縮されます。事故以前は、100ベクレル/kg以下が、一応一般廃棄物として処分していたという目安でしたが、放射性物質が飛散した地域では、ほとんどの廃棄物がそれ以上の値となっていましたので、国がやむ

く約10万ベクレル/kgまでの値の放射性廃棄物を指定廃棄物として、県内一箇所に最終処分場を作り、半永久的に集中管理すべきとしました。森田知事も最終処分先を早く決めて欲しいと国にずっと要望しています。手賀沼下水処理場のテナトでも平成26年3月まで指定廃棄物を保管してきましたが、その後は各市

Q 本当に安全な場所なの？

A 当該地は埋立地であり、いったん震災等があれば、津波、液状化も心配です。万全を期しているはずの君津の産廃管理型処分場

では、地震とは関係なく汚染水が漏出し、未だに一部再開できない状況です。まして海上に突き出した東電敷地で造るコンクリート製施設を、1000年先まで管理し耐久性を担保できるとは思えませんが、養殖等の漁業は風評被害で、まず壊滅状態となるでしょう。

周辺は国内最大級のコンビナート地帯であり、いったん事故が起これば事故の連鎖で、千葉市も市原市にも被害が拡大することは容易に想像できます。

と自民党代議士との2連ポスターが貼り出され、どんだん広がっています。「この人だれ？市議候補？」そんな声も上がっています。東電元所長「堂々と胸に「東電元所長の肩書きを書いた東電丸抱えの市長選候補者です。東電元所長が、放射性廃棄物処分場を今の千葉市での東電敷地内に作ることに反対したり、戦ったりしてくるわけがありません。

ここから先は「もしも」の話です。もし、千葉市民の反対運動が大きくなって、千葉市での計画がストップしたら？もし、仕方がないから、やっぱり市原のどこかがいいのではないか、という話が環境省で持ち上がったら？もしその時、市原市長が東電元所長さんだったら？市長は反対してくれるでしょうか？今回の市長選は、地縁血縁のしがらみでなく、真に市原の未来世代の子どもたちのために慎重にご判断いただきたい、と強くお願いします。

